

主な毒キノコと中毒の症状

毒の作用	発症時間	症状	種類
細胞を破壊し、肝臓、腎臓に損傷を与える	食後6時間以上	食後10~20時間して急激に腹痛を伴う下痢、嘔吐が長時間続き、致命的	ドクツルタケ、シロタマゴテングタケ、フクロツルタケ、タマシロオニタケ、ニセクロハツなど
	通常10時間	症状は上と同じで、煮たり乾燥させると毒は減少	シャグマアミガサタケなど
主に自律神経系に作用する	食後20分~2時間	お酒を飲んで食べると、激しい頭痛、呼吸困難、吐き気などの悪酔い状態になる	ヒトヨタケ、ホテイシメジなど
	食後15分~30分	よだれや多量の発汗、嘔吐、下痢、視力障害、不整脈、血圧低下などを起こす	オオキヌハダトマヤタケなどのアセタケ類、カヤタケ類の一部など
主に中枢神経系に作用する	食後15分~30分	精神錯乱、幻覚、視力障害、興奮状態になる	テングタケなど
		症状は人により異なるが、手足、舌のしびれ、色彩豊かな幻視や幻聴などの幻覚症状がでる	ヒカゲシビレタケ、オオワライタケなど
胃腸障害を起こす	食後15分~30分	腹痛、下痢、嘔吐などを起こす	クサウラベニタケ、ツキヨタケ、カキシメジ、ニガクリタケ、オオシロカラカサタケ、ハナホウキタケ、キホウキタケなど
その他	食後15分~30分	嘔吐、下痢、手足のしびれ、運動障害、意識障害、脳障害を起こす	カエントケ